

修復された清新な舞台
気鋭のアーティストと伝統芸能が
コラボレートする



第8回

八面

神社農村舞台公演

丹生谷清流座
那賀高校人形浄瑠璃部
勘緑
木偶舎
竹本友和嘉 友和嘉会



詩人
作家
高橋久美子



作曲家
平本正宏



平成29年4月30日(日) 13時開演 12時開場

入場無料 小雨決行 やつら 八面神社境内八面神社農村舞台(那賀町西納字かくれごや75)

主催:八面神社農村舞台実行委員会・那賀町農村舞台再生協議会 協力:那賀町八面神社 紅葉川同志会 徳島大学地域創生センター
助成:文化立県とくしま推進会議 [文化の力によるまちづくり支援事業] 那賀町 [地方創生推進交付金]

寿えびす舞

那賀高校人形浄瑠璃部

演目

壺坂観音霊験記

人形：丹生谷清流座

三味線：竹本友和嘉 友和嘉会

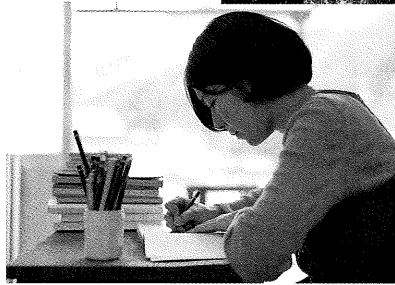
3Dプリンター人形による「テクノお七」他

高橋久美子 + 平本正宏 + 勘緑

高橋久美子

作詞家・作家。1982年愛媛県生まれ。鳴門教育大学在学時バンド・チャットモンチーと出会い、ドラム・作詞家として加入。2005年メジャーデビューを機に上京。「シャングリラ」「ハナユメ」「風吹けば恋」など多数作詞。2011年の脱退後は作詞家・作家として活動する。主な作詞提供曲に、ももいろクローバーZ「空のカーテン」、でんぱ組.inc「待ちぼうけ銀河ステーション」、主な著書に、詩画集『太陽は宇宙を飛び出した』、エッセイ集『思いつつ、嘆きつつ、走りつつ、』など。また2009年、画家白井ゆみ枝や若手建築家らとクリエイター集団「ヒトノユメ」を結成し、東京、徳島、愛媛、長野と、詩と絵と建築空間の大規模な展覧会を開催。斬新な空間展示が話題となり計1万人を超える来場者が訪れる。その他、様々な音楽家と、詩の朗読×音楽のライブを行うなど、新たな表現の場を広げている。NHKラジオ第一「ごごラジ!」の金曜パーソナリティも務める。

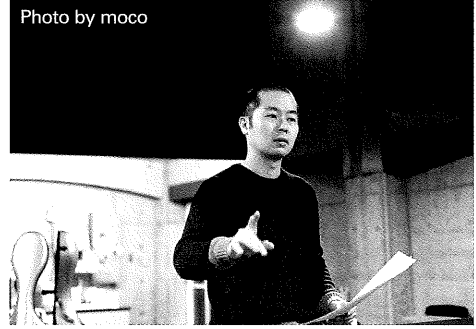
公式HP: takahashikumiko.com



平本正宏

作曲家。音楽レーベルTekna TOKYO主宰。1983年東京生まれ。東京藝術大学大学院音楽研究科修了。2006年より写真家篠山紀信の映像作品digi+KISHINや展覧会の音楽を担当。2013年映画「さよなら溪谷」(監督:大森立嗣)の音楽を担当。第35回モスクワ国際映画祭にて審査員特別賞を受賞する。2016年東京芸術劇場シアターイーストにて全編コンピュータ音楽によるオペラ「OPERA-NEO-」を上演。2016年映画「セトウツミ」(監督:大森立嗣)、映画「少女」(監督:三島有紀子)、NHKドラマ「プリンセスメゾン」の音楽を担当。2017年Kyoto Art For Tomorrow-京都府新鋭選抜展2017-にて現代美術家東芋の新作「網の中」、オープニングパフォーマンス「網の外」の作曲、演奏を担当する。その他、振付家 金森穰、デザイナー 奥村鞆正、演出家 前川知大など、様々な分野の精鋭とのコラボレーションや、蜷川幸雄演出の舞台作品「ジュリアス・シーザー」への楽曲提供など幅広い活動を行う。

公式HP:
http://teknatokyo.com



人形遣い 勘緑 -KANROKU-

木偶舎



1955年徳島県池田町生まれ。元(財)文楽協会技芸員、人形座「木偶舎」主宰。早稲田大学で演劇を学び、中退後1977年文楽の世界に飛び込む。1979年二世桐竹勘十郎(人間国宝・故人)に入門。1987年から三世吉田寅助(人間国宝)に師事する。人形浄瑠璃の普及・発展と文楽人形の新しい可能性を求めて、2012年1月、33年間在籍した文楽座を辞しフリーの人形遣いとなる。主宰する「木偶舎」では、各地で自然との融合や他ジャンルの音楽・演劇との接点を求めた文楽人形の可能性を追求し、劇場の枠を越えた独自の野外劇場を企画・演出してきた。また文楽の新作の脚本・演出も手掛け話題を呼んだ。主な作品は「母情落日斧」「化身恋終焉」など。一方全国各地の人形芝居の指導・演出や、徳島県の農村舞台復活にも積極的に取り組んでいる。2007年国民文化祭劇場部門・2009年阿波人形浄瑠璃100公演コーディネーター、越後妻有大地の芸術祭専任アーティスト、首都大学東京非常勤講師、2009年徳島新聞文化賞受賞。



竹本 友和嘉

昭和37年生まれ。昭和49年豊澤町(母)に師事。昭和51年14歳にて初舞台。平成8年鶴澤友路師匠(人間国宝)に入門。平成9年師匠より竹本友和嘉を拝名。友和嘉会を発足。平成13年阿波浄瑠璃塾、松茂浄瑠璃クラブ、徳島新聞カルチャー教室を開講。同年より大阪文楽劇場での女流義太夫公演に出演。平成14年人形浄瑠璃因協会奨励賞受賞。平成18年友和嘉会10周年記念人形浄瑠璃公演を開催。平成19年東京国立劇場にて開催された「阿波の芸能」人形浄瑠璃公演に出演。平成21年人形浄瑠璃因協会女子部門奨励賞受賞。淡路人形座カナダ・アメリカ公演出演。日本・オーストリア国交60周年人形浄瑠璃ウィーン公演出演。平成24年舞踊組曲「母子慕情」出演。平成25年東京国立演芸場での女流義太夫公演に出演。

丹生谷清流座



2009年、那賀町の青年団員を中心に結成された人形浄瑠璃座。勘緑氏の指導のもと、県内各地の農村舞台、阿波人形浄瑠璃芝居フェスティバルなど多くの公演に参加し、人気を博す。2013年には「とくしま集落再生表彰・優秀賞」「阿波文化創造賞」を受賞。フェイスブック

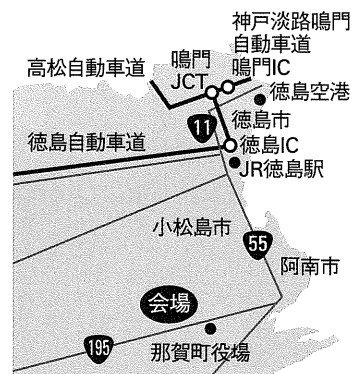
<https://ja-jp.facebook.com/seiryuuza>

◎座員募集中!興味のある方は清流座事務局までご連絡ください。

那賀高校人形浄瑠璃部



2014年4月に同好会としてスタート。人形遣い勘緑さん、丹生谷清流座から指導を受け、技術を習得。2015年4月に活動が評価され人形浄瑠璃部として部活動に昇格。地元の農村舞台公演をはじめ、多くのイベントに出演している。



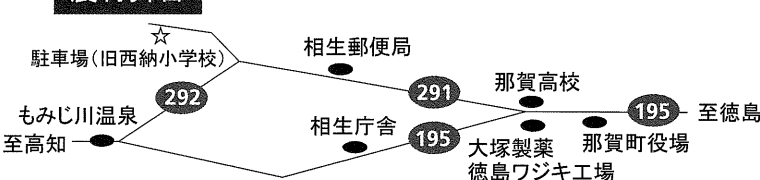
無料駐車場をご用意しています

那賀町特産品販売コーナー

那賀町特産の人気B級グルメ、木頭ゆずを使ったちらし寿司「かきまぜ」や、「あめごの姿寿司」、「はんごろし」と呼ばれるおはぎなどを販売予定。



八面神社 農村舞台



やつら 八面神社農村舞台

徳島県那賀郡那賀町西納字かくれごや75

JR徳島駅から車で約1時間40分

●お問い合わせ:

那賀町農村舞台再生協議会事務局

[那賀町教育委員会]

TEL.0884-62-1106



この事業には宝くじ収益金の一部が使われています